

令和4年度 学校評価(教職員)のまとめ 評価はA=5(よくできている(8割以上)) B=4(おおむねできている(6~7割)) 上昇率=昨年度との比較  
C=2(改善の余地がある(4~5割)) D=1(至急改善の必要有り(3割以下))

	具体的な評価の観点	各評価の計				評定	昨年度	上昇率	具体的な問題点と改善策	運営協議会委員から
		A	B	C	D					
学校運営	①学校教育目標を念頭において、学年・学級指導にあたっていたか	7	16	0	0	4.3	4.2	0.09	教室に入れない生徒がいるので引き続き、家庭や外部機関等と連携していく。	学校自己評価の結果について、異議はありません。承認します。・東中の先生方が校長、教頭を中心に、連携し合いながらよく子供たちをみてくれていることが感じられて、とてもありがたい。・職員室の雰囲気や職員間がとて素晴らしい環境にある。
	②校長の学校経営方針を理解して、組織的に教育活動を進めていたか	7	16	0	0	4.3	4.3	-0		
	③地域の関係機関、関係団体との連携を強め、教育活動の充実を図っていたか	5	17	1	0	4.1	4.3	-0.2	・家庭や自分自身のこと、人間関係で悩んでいる生徒にもっと学校外の力を借りて手を差し伸べられるようにしたい。地域の団体、機関についてよく知り、生徒に紹介し、相談を促すなどをしていきたい。 ・引き続き、外部機関との連携を強化していくことで、個々の生徒の対応をしていく。 ・職員間で情報共有を行う機会をもっと増えたい。 ・特別支援教育を担当する職員が、各学年の中に所属する形にしていく方がよい。(職員室の座席も含めて)	
	④各種たよりや学校公開を通して、情報発信は効果的に進んでいたか	13	9	1	0	4.5	4.4	0.04	・学校だよりなど各種たよりを通して、学校の情報を伝えることができていた。	
学習指導	①教育課程の基本方針「生きる力」を育む」を理解し、確実な実施に努力できていたか	4	18	1	0	4.1	4.1	0	・学習意欲が不足していると感じることがある。将来に向けて早くからの進路指導が必要と考える。	学校自己評価の結果について、異議はありません。承認します。
	②各教科、領域において年間計画どおりに進めていたか	8	14	1	0	4.3	4.3	-0.1	・自身の休みもあり少し遅れてしまった	
	③学習規律の確立に努めていたか(時間を守る・聞き方・話し合いの仕方・美化)	4	18	1	0	4.1	4.0	0.04	・その都度注意はしているが、登下校のルールや、駐輪場にゴミが落ちていたりすることや始業ベル後にも生徒が廊下にいたり等、気になることが多いので、もっと組織的に厳しく指導していきたい。 ・話し合い活動をもう少し、増やしていきたい	
	④「学力の向上及び主体的・対話的で深い学びの手法」を実践していたか	5	16	2	0	4.0	3.7	0.32	・さらに学習能力を高めていきたい。 ・体育の授業では単位時間の中では足りないが、指導法などを今後改善したい ・学習に対して前向きに取り組む生徒は増えてきているが、全体的には学習意欲が不足しているように感じる。将来に向けて早い段階から進路指導をしていくとよい。	
	⑤各教科等において言語活動(発表力・表現力を育てる)の充実を図っていたか	4	18	1	0	4.1	3.4	0.68	・発表の機会が少なかつたように感じる	
	⑥情報機器・視聴覚機器や教材・教具・資料などを効果的に使った授業を行っていたか	11	11	1	0	4.4	3.7	0.68	・授業用体育科用のICT機器がほしいです。 ・情報機器の扱いや指導について、まだ自分自身の理解が伴っていない。研修とともに使用環境を調べていただきたい。 ・体育館等へのWi-Fi環境の整備 ・生徒用タブレットをもう少し活用したほうが良いと感じた。 ・タブレットの使用を積極的に進めていく。授業での使用法に関して教員側が学ぶ必要がある。	
	⑦家庭との連携を深め、個々の学習支援を工夫し、学習習慣の確立を図っていたか	1	21	1	0	4.0	3.3	0.62	・家庭学習はなかなか身につかない。校長先生のノートを渡す案はいいのに、結局のところほとんどの生徒がやれていない。なんか画期的な案がさらに必要だと思う。 ・家庭学習の習慣を身に付けさせるため、少ない量でも続けられるようにする。	
	⑧指導要録・通知表等の評価や記述は適切に行っていたか	10	13	0	0	4.4	4.7	-0.2		
研修	①教科研究研修等を積極的に行い質的向上と指導力向上に努めていたか	7	12	4	0	4.0	4.2	-0.3	・生徒に合わせた学習をさせたい ・時間に余裕がない。 ・ICTをさらに活用できるように研修ができるとよい。	学校自己評価の結果について、異議はありません。承認します。
	②学校課題の解決に迫る自己研究と実践は進められていたか	5	15	2	0	4.0	4.0	0.09	・全職員共有の研修だけでなく、個々の興味のある分野や学びたいものを研修できるようにしていくとよい。	
道徳教育	①全教育活動を通して、自分も他人も大切にできる集団作りを努めていたか	3	20	0	0	4.1	4.4	-0.3		学校自己評価の結果について、異議はありません。承認します。
	②自己の生き方についての考え方を深め、道徳実践力の育成に努めていたか	6	17	0	0	4.3	4.2	0.08		
	③「道徳の時間」における指導方法の工夫・改善を図っていたか	5	17	1	0	4.1	4.0	0.13	・今年度同様に来年度もローテーション授業で行っていく。 →様々な教員が行うことで多様な価値観に触れることができる。 →教師側が同じ内容を複数回行うことで、授業の改善を行い授業力向上が期待できる。	
生徒指導・教育相談	①生徒指導委員会は適切に運営され、組織的な対応ができていたか	8	14	1	0	4.3	4.2	0.04	・時代や職員も変わっていく中、生徒指導部を中心に話し合い、学校全体の指導の方向性を出してもらうことで、共通の認識で指導にあたることができる	学校自己評価の結果について、異議はありません。承認します。・不登校等生徒については、いじめというよりは心的なところが多いのか。→家庭・生育環境や情報面が主というケースが多い。
	②生徒指導委員会や教育相談部会の内容は周知され、情報を共有できていたか	9	14	0	0	4.4	4.5	-0.1		
	③学校生活のきまりを全職員が理解し、生徒に適切に周知され、指導できていたか	7	14	2	0	4.1	4.1	0	・生活の決まりを共有する。 ・細かいルールを自分が把握できていない。 ・年度当初に決まりの確認を行う。年度途中で決まりの理解があやふやになったらその都度確認をする。	
	④情報社会(PC・スマートフォンの使用)における正しい判断や望ましい態度を育てることに努めていたか	5	18	0	0	4.2	4.2	-0	・生徒に配布したタブレットの取扱い	
	⑤問題行動に対し、組織の一員として報告連絡相談に努め、解決にあっていたか	9	14	0	0	4.4	4.3	0.04		
	⑥「時を守り、場を清め、礼を正す」指導を通して、遅刻防止、清掃(美化・整理整頓)、挨拶等の生活指導の徹底と家庭との連携による基本的な生活習慣の確立を図っていたか	5	17	1	0	4.1	4.1	0.04	・時を守りに関しては、チャイム着席がやっとなので、授業準備をしてチャイム前着席を目指したいところ	
	⑦いじめ問題については迅速かつ毅然と対応するとともに、共感的な人間関係を育みながら、一人一人が存在感をもてる学年・学級づくりを努めていたか	9	14	0	0	4.4	4.6	-0.2		
	⑧日常的な教育相談の充実と、全校体制での不登校予防・早期対応及びその対応(電話連絡や家庭訪問など)に努めていたか	6	17	0	0	4.3	4.5	-0.3		
	⑨機会あるごとに命の大切さについて指導を行っていたか	12	11	0	0	4.5	4.5	0		
	⑩相談員やカウンセラーと連携し、個に応じた指導の充実を努めていたか	12	11	0	0	4.5	4.4	0.09	・相談室の在り方の検討 →吉田さんを含めて検討 →相談室と学習支援の境目	
進路指導	①進路指導・キャリア教育を組織的に推進し、生徒の特性、能力を把握し進路指導の充実を図っていたか	4	18	1	0	4.1	4.2	-0.1	・計画的に進める必要がある。	学校自己評価の結果について、異議はありません。承認します。
	②3年間を見通した進路指導・キャリア教育を計画的に推進し、生き方指導の充実を努めていたか	4	18	1	0	4.1	4.1	-0	・1年時から全職員が取り組むようにしたい。	
	③各種学習状況調査や職場体験などを生かし、より充実した進路学習の推進に努めていたか	4	15	4	0	3.8	3.8	0.01	・職場体験等ができていない状況であること。 ・コロナ禍で職場体験の実施ができていない。 ・職場体験(1年生)、高校見学(2年生)など生徒が実際に現場に行き経験する機会が減ってしまっているのが残念である。	
特別活動・部活動	①年間指導計画に基づいた学級活動の充実を図り、課題解決能力やコミュニケーション能力の育成を図っていたか	4	19	0	0	4.2	4.0	0.17	・体育館から映像が発信できるとよい。 → wi-fiが設置されるので今後は可能になる。	学校自己評価の結果について、異議はありません。承認します。
	②学校行事の質の向上を図り、生徒の達成感や協調性を育み、豊かな人間性の育成を図っていたか	8	15	0	0	4.3	4.5	-0.2		
	③美化・清掃活動等の充実定着に努めていたか	8	15	0	0	4.3	4.0	0.3		
	④学級生活の充実と向上に努め、生徒が協力して問題を解決しようとする自主的な態度の育成に努めたか	8	15	0	0	4.3	4.2	0.15		
	⑤学習指導要領の内容をふまえた部活動の推進と指導方法の工夫・改善を図り、主体性や充実感の向上を図ったか(勝利至上主義、体罰、しごき等根絶)	12	11	0	0	4.5	4.6	-0.1		
	⑥部室、部の備品・消耗品の管理を適切に行っていたか	12	11	0	0	4.5	4.6	-0		
安全・健康指導	①生徒事故、教職員事故、施設・設備事故に対する研修を通じ、意識が高まり、体制が整っていたか	14	9	0	0	4.6	4.3	0.35		学校自己評価の結果について、異議はありません。承認します。
	②緊急事態発生時の連絡体制や緊急対応マニュアルを理解し、実践できるよう努めていたか	10	13	0	0	4.4	4.1	0.35		
	③交通安全教育等を通して交通規則の遵守、マナーの向上を図り、自他の生命を尊重できるように努めていたか	7	16	0	0	4.3	4.4	-0.1		
	④薬物乱用防止教室、避難訓練等を通して、生徒の健康や安全に対する意識の向上を図ると共に、自助・共助の精神を養うことができていたか	12	11	0	0	4.5	4.3	0.22		
	⑤保健指導や食育指導を充実し基本的な生活習慣の確立と健康保持の自覚を高めていくことができていたか	6	17	0	0	4.3	4.2	0.09		
	⑥安全点検は、定期的、効果的に実施し、改善まで至ったか	12	11	0	0	4.5	4.4	0.09		
教育環境整備管理・会計	①個人情報に関する書類、USBなどの扱いについて管理体制ができていたか	11	11	1	0	4.4	4.1	0.3		学校自己評価の結果について、異議はありません。承認します。
	②ガス、刃物、薬品等は、保管場所や台帳など適切に管理されていたか	17	6	0	0	4.7	4.6	0.17		
	③壊れた箇所、異常箇所等は、適宜担当に報告され、改善されていたか	13	10	0	0	4.6	4.3	0.22		
	④自己の管理する場所等は、清掃が行き届き、整理整頓ができていたか	8	15	0	0	4.3	4.2	0.16		
	⑤各教科等の主任を中心に適性な予算執行と備品の管理(台帳整理)と活用ができていたか	11	12	0	0	4.5	4.2	0.28		
		14	9	0	0	4.6	4.2	0.43		

その他 改善点等

- ・教員の職務内容を精選して必要なものも必要のないものをはっきりした方がよいと思います。やる事が多く、心の余裕がないのに新しいことをやるのは大変だと思います。
- ・コンクリート部分だけでもきれいにバリアフリーにできると見た目もよいと思いますがいかがでしょうか。
- ・コロナ対策について、給食時等のパーテーションの利用、毎日の健康観察表の提出・チェックなどを状況に応じて見直す。
- ・学習に意欲的に取り組む生徒の育成